

令和5年度 防災協働対話 フィリピン (2023.11)【結果概要】

2023年11月、国土交通省及びフィリピン公共事業道路省(DPWH)は、両国の共通課題である水防災分野への取組を紹介し、両国の関係を強化するため、「第4回日フィリピン防災セミナー(The Philippines-Japan Joint Seminar on Development and Operation of Large-Scale or Basin-Wide Flood Control and IWRM Facilities)」を開催し、両国から約130名が参加した。

1. 背景・目的

✓

日比防災セミナーは昨今の水防災分野の両国の共通課題について知見・経験の共有、議論することを目的として第1回が2021年3月に開催され、以降毎年開催されてきた。今回で4回目の開催となる。

✓

令和5年度は、「大規模または流域規模の洪水調節およびIWRM施設の整備と運用」をテーマにセミナーを開催。
2. 日程・場所

2023年11月23日(木)9:00-15:30 於:フィリピン マニラ
3. 参加者

【日本】こやり国土交通大臣政務官、中野大臣官房審議官、在フィリピン日本大使館(二瓶公使、木下二等書記官)、国土交通省水管理・国土保全局 河川計画課国際室(小浪室長、池原補佐)、JICAフィリピン事務所(坂本所長、柳内次長、山口JICA専門家、落合JICA専門家) ほか

【フィリピン】公共事業道路省(DPWH)(洪水防御プロジェクト管理事務所、計画局) ほか



集合写真



セミナーの様子



こやり政務官挨拶



小浪室長発表

実施
結果

■

両国専門家が遊水地整備・ダム再生技術・都市の水防災などについて発表・意見交換を実施。

■

日本側からの発表内容は以下の通り
日本における遊水地を活用した水資源管理と洪水対策／フィリピンにおける遊水地開発／低地地域の遊水地計画
／日本におけるダム再生技術／フィリピンのダム事業紹介／日本の都市型洪水対策／フィリピンの治水対策

■

特に遊水地整備・雨水利用等について活発な議論が行われ、フィリピンでの適用可能性についても言及された。